



令和6年4月
みどり幼稚園



4月の保育目標

- *園生活に親しみ喜んで登園する
- *先生や友達に親しみをもつ
- *園での過ごし方を知り、安心して生活する
- *所持品の始末ができる
- *新入園児に思いやりの気持ちをもつ。(進級児)

理事長	正部家 光彦	
園長	正部家 朱美	
教頭	御子柴 敦子	
満3歳	ふたば	柳 沢 明 香
年少組	たんぼぼ	齋 藤 幸 子
年中組	ちゅうりっぷ	安 田 愛 梨
年長組	ばら	御子柴 敦子
補助教諭	高 橋 紗也加	
未就園児教室	全 教 員	
預かり保育	田 中 文 子・全教員	
一時預かり保育(2歳児)	吹 切 真 貴・全教員	
グレープシード英語教室	ケヴィン メッツ・正部家 光彦	
事務	城 前 多加子・高 橋 恵美子	
運転手	槻木澤 幸男・沼尾 孝幸	
バス乗務	柳 沢 明 香・高 橋 紗也加・橋場 みどり	
給食・清掃	太 田 美也子・阿 保 有 梨	



*どうぞ、よろしくお願い致します。

4月の園行事 ★園行事の詳細は後ほどプリントでお知らせ致します。

月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13
	始業式 11:30帰	入園式 (在園児休園)	給食開始 13:50帰		休園
15	16	17	18	19	20
家庭訪問開始			英語教室 (年長組)		預かり保育
22	23	24	25	26	27
	避難訓練		英語教室 (年中組)	誕生会 (4月・5月)	休園
29	30	☆努力目標 親しみをもってあいさつをしよう			
昭和の日 (休園)	保育参観 父母の会総会				

※基本的な感染対策をしながら体調に十分気をつけ元気に過ごして参りたいと思います。ご協力をよろしくお願い致します。

桜の開花の待ち遠しい季節となりました。園庭にはひと足早くこいのぼりが泳ぎ、子どもたちを迎えています。

ご入園、ご進級おめでとうございます。

初めて通う幼稚園、ひとつ大きい組に進級した喜び、新しいお友達や先生との出会い。期待と不安の入り混った新年度が始まりました。

春休み中に新年度のバスコースを教職員で試乗しました。所要時間の計測と乗降場所の確認をしながら回るのですが、その時、話題に上るのが昨年度までバスに乗っていた子どもたちの成長の様子です。〇〇ちゃんは、ほぼ1年近くバスの中では一言も話さず黙っていたけれど3月に入ったら急に話し出して本当は話したいことがいっぱいあったんだね。楽しそうな声が聞けてよかった。とか、卒園式で堂々とした姿を見せてくれた〇〇くんは年少組の時、バスに乗りたくないと言って逃げ回って大騒動だったことは今はなつかしいなあなどと子どもたちが運転手さん、乗務さん先生方に見守られながら、その子なりのペースで成長してきたことを改めて知ることができました。

さて、新年度に入ってひと月もたたないうちに園での出来事を話すお子さんもいますし、何を聞いても「忘れた。」「わかんない。」というお子さんもいます。何も話してくれないと様子がわからず親としては心配してしまいがちですが、その時は、この子はじっくりと幼稚園やお友達を観察しているんだなと思ったり、思いを伝えるちょうどいい言葉が見つかったから話そうとしているのかもしれないと思ってゆったりと待っていてあげてほしいと思います。

おそらく、お子さんは新しい環境に緊張して疲れて帰ると思いますので家ではのんびりと過ごして何気ない親子の会話を大切にしてください。できればあまり幼稚園での様子を聞きだそうとしないことがおすすめです。

園からもできるだけお子さんの様子をお伝えするように致しますがご心配なことがございましたら小さなことでも園にお伝えください。

お子さん一人一人の気持ちに寄り添いながら一日一日をていねいに過ごしていきたいと思えます。

今年度も教職員一同、新たな気持ちで充実した一年となるよう力を尽くしてまいります。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

園長 正部家 朱美

みどり幼稚園教育目標

- 明るく元気な子
- 友達となかよく遊べる子
- 思いやりのあるやさしい子
- 最後までやりとげる子

令和5年度 自己評価報告書

令和6年4月5日
学校法人正栄学園 みどり幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	特別な支援を必要とする子どものための園内の支援体制	B	保護者や施設関係者と面談や見学を通して子どもについての情報交換を行うことができた。 個別の支援計画を作成して園内での共通理解はできたが、どんな関わりが有効であったかなど具体的な話し合いも今後は必要となってくると考える。
2	教育の質のための研修の充実を図る	A	自ら研修したいことを積極的に学び、日々の保育に生かそうとする姿勢があった。園内研修は外部研修の報告が主だったため、お互いに意見を出し合える研修となるよう工夫していきたい。
3	子どもの主体性を伸ばす保育を目指す	B	運動会、音楽会の環境（会場）の変化にともなって行事の内容等工夫して行うことができた。 今後は子どもたちの主体性をより伸ばしていくという視点で遊びや行事の持ち方の環境作りを工夫していきたい。

評価（A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	3つの評価項目はそれぞれ具体的な方法で取り組み成果が認められた。また、新たな課題も見いだし、全体として次のステップへ進もうとする意見もあった。行事等については工夫して行うことができた。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	園内研修の充実	特別な支援の必要な子どもたちについての話し合いも含め、短時間でも教員が意見交換し研修できる工夫をする。
2	主体的な遊びの環境を工夫する	自由遊びの時間など、子どもたちの遊びがより主体的に発展していくものとなるよう環境の設定を工夫する
3	からだを動かす遊びの工夫	意図的にからだを動かす時間を作り、体幹を鍛えるようにし正しい姿勢を保てるようにする。


6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1) 特別な支援の必要なお子さんへの配慮は園で十分研修し受け入れ体制を整えていると思われる。支援の必要なお子さんの保護者への関わりについても、今後は大事になっていくのかと思う。
- (2) 園での子どもの様子を知りたくなる親の気持ちはよく理解できるので、園バス利用のため、あまり園に来ることのない保護者に対しては、特に連絡帳などを通して子どもの様子を伝えてもらえると安心できるのではないかと思う。
- (3) コロナ禍で途切れていた行事も行えるようになり、行事を通して子どもたちや父母との交流がもてるようになってきている。


令和5年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

令和6年3月8日

みどり幼稚園

幼稚園評価アンケートにご協力くださりましてありがとうございました。集計の結果が
出ましたのでお知らせします。全保護者のべ38名の皆様からご回答いただくことができ
ましたこと感謝申し上げます。今回のアンケートの集計は自分率ではなく実数そのものを
表示しました。A（そう思う）B（そう思うことが多い）の合計が38名の項目は ,
A、B合わせて34名以上は◎、30名以上を○として表示しております。

○ 昨年と同じ  は8、9、16、18、23の項目です。

○ 新たについた  は3、4、5、10、22の項目です。

○ 14項目の身近な人へのあいさつは昨年より下がり△となりました。家族内ではよくあいさつがさ
れているようですので身近な人たちにも少しずつ言えるように見守りたいと思います。

○ また、少数ではありますが、C、Dの評価も大事な評価ととらえて真摯に向き合ってまいりたいと
思います。

在籍者数 38名

回答者数 38名

(人)

	評価項目	A	B	C	D	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	28	7	3	0	◎
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	28	9	1	0	◎
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの 楽しさを味わっている	33	5	0	0	
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	25	13	0	0	
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育って きている	30	8	0	0	
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽んでいる	28	9	1	0	◎
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	24	12	2	0	◎
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共 に学び合う様子が見られた(年長組のみ)	7	2	0	0	
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わって いる(年長組のみ)	6	3	0	0	
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	31	7	0	0	
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	19	15	4	0	◎
12	自分でできることは自分でしようとしている	21	13	4	0	◎
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	19	17	2	0	◎
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	14	11	11	2	△
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましが育ったりして きている	24	11	1	2	◎
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	27	11	0	0	
17	生命を尊重する心や自然を大切にすることが育つような取り組みがされていた	24	13	0	1	◎
18	幼稚園は、地震・津波・火災・不審者などに対する防災に取り組んでいる	34	4	0	0	
19	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	26	11	0	1	◎
20	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく 機会をつくっている	30	7	0	1	◎
21	幼稚園は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している	33	4	0	1	◎
22	教育方針や教育目標は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う	30	8	0	0	
23	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便りで分かりやすく 伝えている	35	3	0	0	